

幕別町新型インフルエンザ等対策行動計画 概要

政府行動計画及び北海道行動計画に基づき、町行動計画を作成し、国、道、事業者等と協力し、発生段階に応じた総合的な対策を推進

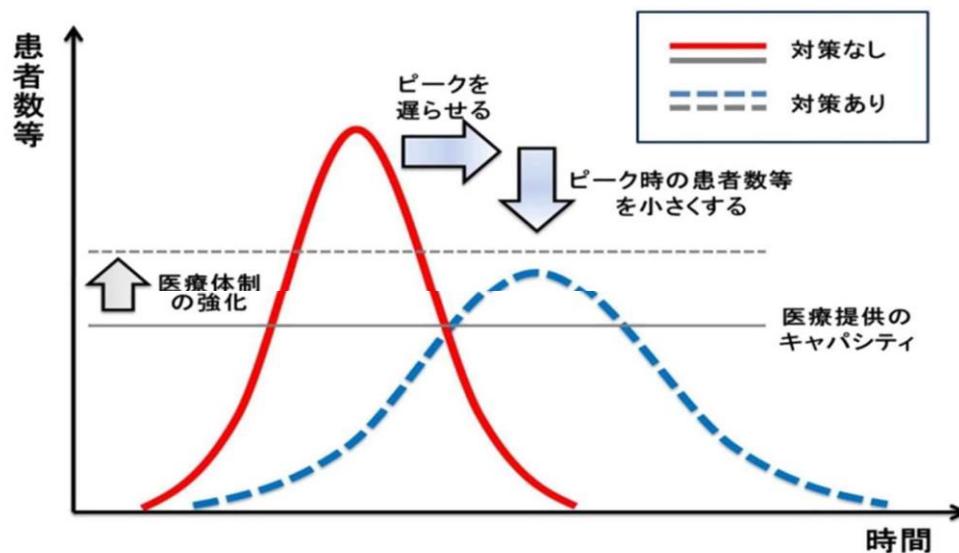
対策の目的及び基本的戦略

- 感染拡大を可能な限り抑制し、町民の生命及び健康を保護する
- 町民生活及び経済に及ぼす影響が最小となるようにする
- ※社会状況に応じて臨機応変に対応する
- ※医療機関等の現場が動きやすくなるよう配慮する

対策実施上の留意点

- 基本的人権の尊重
- 危機管理として特措法の性格
- 関係機関相互の連携協力の確保
- 記録の作成・保存

対策効果の概念図



参考: 流行規模・被害想定(幕別町)

- 発病率 全人口の約 25%
- 医療機関最大受診患者数 5,000 人
- 医療機関最大入院患者数 106 人
- 死亡者数 34 人~128 人
- 従業員の欠勤最大 40%程度(ピーク時の約 2 週間)

米国疾病管理センター推計モデルにより推計

※上記の推計には、抗インフルエンザウイルス薬等による介入の影響(効果)、現在のわが国の医療体制を一切考慮していない